

# 令和2年 富士見町重大ニュース

番号 (日付順)	項目	概要
①	大平地区の野菜テーマパークが農林水産大臣賞を受賞 (3月)	大平地区の野菜テーマパークが、美しく活力ある農村を実現した先進例として農業農村整備優良地区コンクールで最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。
②	第2期 富士見町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定 (4月)	「人口減少に歯止めをかける政策」「人口減少しても住み続けることができる地域をつくる政策」について記載した『第2期 富士見町まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定しました。
③	消防団員の応援・支援事業 (4月～)	消防団員の日ごとの地域貢献活動に感謝の意を込め、「応援感謝券の交付」など8つの支援を実施しています。
④	健康増進プロジェクト事業スタート (6月～)	全町民の活動量の向上を支援し、健康寿命の延伸目標を達成するため、歩数アプリを活用した「健康アプリ事業」と各種健(検)診の受診や健康イベントへの取り組みに対してポイントを付与する「健康ポイント事業」をスタートしました。
⑤	交通死亡事故ゼロ連続1,000日達成 (7月6日)	7月6日をもって交通死亡事故ゼロ連続1,000日を達成し、長野県交通安全推進本部長(長野県知事)より表彰されました。
⑥	GIGAスクール構想の始動 (11月)	国のGIGAスクール構想の加速に合わせ、各小中学校に高速Wi-Fiを整備し、児童・生徒一人1台のパソコンを整備しました。学びを深める活用をしていきます。
⑦	移住相談件数が昨年の約6倍	リモートワークの流れなどもあり、移住に関する問い合わせが昨年比で約6倍となりました。町では【移住定住推進チーム】を設置し、きめ細やかなワンストップサービスを行っています。(数値は4月～12月までの件数を比較)



① 農林水産大臣賞を受賞  
農業・工業・観光が一体となった施設は全国的にも先進事例です



⑤ 交通死亡事故ゼロ1,000日  
1,000日達成は1991年以来29年ぶりです



⑦ 相談件数 約6倍  
多くの方が富士見町に魅力を感じています

## 新型コロナウイルス感染症に関する重大ニュース

番号	項目	概要
①	緊急事態宣言を受け町内学校施設を一斉休校およびイベント中止・施設休館	社会教育施設と町内すべての小中学校を約2か月休館、休校としました。保育園も含め、再開後は感染予防対策を講じながら、各種行事を工夫して実施しました。
②	一般会計予算が100億円を超える	感染予防事業、緊急経済対策事業等を実施し、一般会計予算額が100億円を超えました。
③	【緊急経済対策】全町民に「応援振興券」を配布	全町民に9,000円の応援振興券を配布し、町民と飲食・小売などの事業者を支援しました。
④	【緊急経済対策】2大リゾートの無料開放で多くの町民が施設を利用	7月末から富士見高原リゾートと富士見パノラマリゾートの一部施設を無料開放しました。約3か月間で多くの町民が施設を利用しました。
⑤	【感染拡大防止対策事業】医療関係者に奨励金を交付	感染リスクを負いながら医療および介護サービスを提供している医療機関と介護施設等の感染拡大防止対策の取り組みに対して奨励金を交付しました。
⑥	【感染拡大防止対策事業】インフルエンザ予防接種対象を拡大	季節性インフルエンザの同時流行による医療機関の負担軽減のため、予防接種の接種対象を拡大し、町民応援振興券を費用に充てられることとしました。
⑦	数多くの物資、寄付金に支えられた1年	消毒・検温機器や手作りマスクは数多く寄せられ、コロナ対策に対する寄付金は約2,700万円となりました。多くの方のお気持ちに支えられた1年でした。

